

×印の箇所は記入不要です。

第2号様式（第5条関係）

請求日 年 月 日

（宛先）中央区長

施設等利用給付請求書（償還払い用）

認可外保育施設・一時預かり事業・病児・病後児保育・子育て援助活動支援事業の施設等利用給付

【 令和▲年 4月分～ 令和▲年 9月分】

以下の事項に該当する場合は、□にチェックをしてください（幼稚園等に在園の場合、請求書様式は第1号様式となります）。

☒ 幼稚園等（認定こども園及び特別支援学校幼稚部も含む）には、在園していません。

私は、子ども
ので、指定す
なお、施設等

幼稚園等に在園していないことを確認し、□にチェックをしてください。
幼稚園等に在園の場合は、請求書様式は第1号様式となります。

に基づき、施設等利用給付について、以下のとおり請求します

- 請求者と認定子どもが、中央区内に居住していることを中央区が住民基本台帳で確認すること。
- 実際に利用していることを中央区が対象施設等に確認すること。
- 利用料の支払状況を中央区が対象施設等に確認すること。
- 課税状況を中央区が確認すること。

※ 記載事項を訂正する場合は、訂正する部分に二重線を引き、その上部又は右側に正書してください（修正テープを使用することはできません。）。ただし、請求金額合計の欄は訂正することはできませんので、必ず新しい用紙に書き直してください。

※ 消すことができるボールペンを使用して請求書を記載することはできません。

請求金額合計
円

1 施設等利用給付認定保護者（請求者）

ふりがな	つきしま あいこ	認定子ども との続柄	生年月日	平成●● 年 ●● 月 ●● 日
氏 名	月島 愛子	母	現住所	中央区●● ●—●—●
	(本人が自署してください。)		電話	●●●● (●●●●) ●●●●

2 認定子ども（認定子どもごとに請求してください。）

※ 認定番号が不明な場合は空欄で構いません。

法第30条の4の認定種別	☒ 第2号 ☐ 第3号	ふりがな	つきしま いちろう
認定番号	200000●●●●●	氏 名	月島 一郎
生年月日	令和● 年 ●● 月 ●		

3 振込先

金融機関名	当座
●●●● (銀行) 信用金庫 ●●●● (信用金庫) 口座番号	0 1 2 3 4 5 6
I 施設等利用給付認定保護者（請求者）と同じ方の口座名義を記入してください。	
金融	口座名義（カタカナ）
9 9 9 9 9 9 9	ツキシマ アイコ

4 利用した認可外保育施設・一時預かり事業・病児・病後児保育・子育て援助活動支援事業（複数記入可）

（①から⑥までで足りない場合は、余白等に記載してください。）

① 施設又は事業名	ちゅうおうナーサリースクール	無償化対象※1	④ 施設又は事業名	無償化対象※1
		☒		☐
② 施設又は事業名	中央銀座サポートセンター	無償化対象※1	⑤ 施設又は事業名	無償化対象※1
		☒		
③ 施設又は事業名		無償化対象※1	⑥ 事業名	
		☐		☐

※1 利用した施設又は事業が施設等利用給付費の支給対象である場合は、無償化対象欄の□にチェックをしてください。
なお、施設等利用給付費の支給対象でない施設又は事業を利用している場合、当該施設又は事業に係る施設等利用給付は請求できません。

5 認可外保育施設・一時預かり事業・病児・病後児保育・子育て援助活動支援事業の施設等利用給付の請求内訳

利用年月日	認可外保育施設に支払った月額利用料（保育料）（a）※2	一時預かり事業、病児・病後児保育、子育て援助活動支援事業に支払った月額合計利用料（b）※2	支払額合計（c=a+b）	月額上限額（d）※3	請求額（cとdを比較して）
令和▲年 4月	80,000 円	0 円	80,000 円		
〃 年 5月	80,000 円	0 円	80,000 円		
〃 年 6月	80,000 円	0 円	80,000 円	円	円
〃 年 7月	80,000 円	0 円	80,000 円	円	円
〃 年 8月	80,000 円	0 円	80,000 円	円	円
〃 年 9月	80,000 円	0 円	80,000 円	円	円

※2 上記で記入した利用料については、特定子ども・子育て支援の提供に係る領収証及び特定子ども・子育て支援提供証明書を添付してください。

また、子育て

「特定子ども・子育て支援の提供に係る領収証兼特定子ども・子育て支援提供証明書」における「○特定子ども・子育て支援利用料領収金額」を記入してください。「利用料以外の領収金額」を記入する箇所はありません。

※3 月額上限額が開始し、以下切捨て【月の途中月額上限日までの日】【月の途中月額上限く。）まで

※1 「特定子ども・子育て支援の提供に係る領収証兼特定子ども・子育て支援提供証明書」は、利用している施設に発行を依頼してください。
※2 ファミリー・サポート・センターを利用されている場合は、「活動報告書」が発行されますので空欄で提出してください。

該認定の期間
さい（小数点
属する月の末
日数は除

複数年度分の請求をする場合は、年度ごとに請求書を分けて作成してください。